阪航工契第456号

競争入札経過調書（総合評価落札方式(除算方式)）

件　　名　神戸空港庁舎一般事務室用空気調和設備工事

開 札 年 月 日　令和8年9月7日　　（落札決定日　令和8年10月2日　）

入 札 執 行 官 署　大阪航空局

落　札　金　額　￥ 120,604,000 －

落　　札　　者　三菱電機システムサービス株式会社

予 定 価 格　￥146,300,000 －

積　　算　　額　￥146,300,000 －　　入札書比較価格（予定価格の100/110）　￥133,000,000 －

調 査 基 準 価 格　￥134,596,000 －　　調 査 基 準 価 格 の 100/110　￥122,360,000 －

基 準 評 価 値　75.187

低入札価格調査実施済　第1回目落札

入札参加者	評価点 (満点174.5点)	第１回入札			第２回入札			摘　要
		入札金額	評価値	評価値≧基準評価値	入札金額	評価値	評価値≧基準評価値	
三菱電機システムサービス株式会社	136.5	109,640,000	124.498	○				落札
下坂設備工業株式会社	－	119,000,000	－	－				
美樹工業株式会社	－	辞退	－	－				
株式会社安福冷暖	－	辞退	－	－				
株式会社関西空調	－	辞退	－	－				

※ 入札金額は入札者が見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額である。
※ 予定価格（入札書比較価格）の範囲内の入札金額であり、評価値の最も高い者を落札者とする（なお、その範囲に満たない入札金額の場合は、各点数を表示しない。）。
※ 評価値は、評価点を各回入札の入札金額（億単位換算）で除して算出する（小数点以下第３位まで表示）。
※ 落札決定に当たっては、入札書に記載された金額に当該金額の10%に相当する額を加算した金額（１円未満の端数は切り捨て。）をもって落札金額とする。
※本件は、予算決算及び会計令86条第1項の規定に基づく調査を実施し、令和8年10月2日に落札者を決定した。

総合評価落札方式評価点内訳（施工能力評価（Ⅰ型）・施工体制確認型）

件名：神戸空港庁舎一般事務室用空気調和設備工事

入札参加者	標準点	加算点						施工体制評価点			技術評価点
		技術提案	企業の施工能力	配置予定技術者の能力	賃上げの実施に関する評価	ＷＬＢ企業の認定の有無	加算点の合計	品質確保の実効性	施工体制確保の確実性	評価点の合計	
三菱電機システムサービス株式会社	100	―	14.0	10.0	2.0	0.5	26.5	5.0	5.0	10.0	136.5
下坂設備工業株式会社	100	―	13.0	14.0	0.0	0.0	27.0	施工体制確認によるヒアリング辞退			
美樹工業株式会社	100	―	10.0	8.0	2.0	0.0	20.0	入 札 辞 退			
株式会社安福冷暖	100	―	9.0	8.0	2.0	0.0	19.0	入 札 辞 退			
株式会社関西空調	100	―	10.0	10.0	0.0	0.0	20.0	入 札 辞 退			

低入札価格調査の実施概要（建設工事）

件　　名 ： 神戸空港庁舎一般事務室用空気調和設備工事

発 注 機 関 名 ： 大阪航空局

調 査 対 象 業 者 ： 三菱電機システムサービス株式会社

項　　目	内　　容
(1) その価格により入札した理由	直接工事費において、主要機器である空気調和設備及び換気設備は長年にわたり取引関係のある協力事業者から調達することで廉価かつ確実に確保することができ、自動制御盤については過去の同種工事において納入実績がある協力事業者から調達することで廉価かつ確実に確保することが出来た。 また、調査対象者はこれまで同種工事の実績を有していることから必要な経費は計上されており、共通費に係る内容については削減や省略することではなく重複作業や合理化を行うことで共通費の低減を行うことが出来ることを資料及びヒアリングにより確認した。 なお、大阪航空局の工事等の受注実績が多数あり、工事内容を熟知しており本工事においても十分に社内検討を行い、強い受注意欲があることをヒアリングにより確認した。
(2) 契約対象工事付近における手持工事の状況	配置を予定している現場代理人兼監理技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置することとしていることから、適正であると思料される。
(3) 契約対象工事に関連する手持工事の状況	配置を予定している現場代理人兼監理技術者の手持ち工事の状況を確認したところ、現在施工中の手持ち工事は無く、技術者は専任で配置することとしていることから、適正であると思料される。

(4) 契約対象工事箇所と入札者の事業所、倉庫等との地理的条件	当該工事場所である神戸空港は調査対象者及び協力会社の事務所が近隣にあるため、緊急時の対応及び安全管理に優位性があることを資料及びヒアリングにより確認した。
(5) 手持資材の状況	なし。
(6) 資材購入先及び購入先と入札者との関係	主要機器及び各資材について、同種工事の実績がある協力会社及び長年にわたり継続して取引のある協力事業者より調達することから、廉価かつ確実に購入することが可能であることを資料及びヒアリングにより確認した。
(7) 手持機械数の状況	本工事で使用する手持ち機械はなく、必要な仮設、機材、重機については、長年取引実績のある協力会社から調達することを確認した。
(8) 労務者の具体的供給見通し	当該工事は同種工事において取引実績のある協力会社にて実施することとしており、各工種別に労務者を適切に配置する予定であることを資料及びヒアリングにより確認した。

(9) 過去に施工した公共工事名及び発注者	過去に施工した公共工事を確認したところ、過去5年間（令和3年4月1日以降に完成・引渡しが完了した工事）において、空気調和設備工事としては、国9 件（国土交通省6 件）、公共法人等6件の計15件の施工実績があり、国発注工事の工事成績評定は平均75.7点であり、概ね適切な施工が行われているものと思料される。 また、調査基準価格を下回る価格で受注した工事が国で2件（国土交通省2件）、公共法人等で2件あったものの、発注者へのヒアリングにより、特に問題なく施工が完了していることが確認できた。
(10) 経営内容	調査対象者の経営内容は、直近の財務諸表等の報告書から、健全な経営が行われていると判断する。
(11) (1)から(10)までの事情聴取した結果についての調査検討	当局積算と比較して乖離がある主要機器は、長年にわたり取引関係のある協力事業者から調達すること、また、工事については同種工事の経験から、適正に施工できることを確認した。共通仮設費、現場管理費及び一般管理費等については、当局積算と比較して安価であるものの、必要経費はそれぞれ適切に見積もられており問題ないと思慮される。 よって、入札した価格で本工事の内容に適合した履行がなされないおそれがあるとは認められなかった。 また、発注者として本調査で提出された資料を監督職員に引き継ぐこととする。
(12) (9)の公共工事の成績状況	過去に施工した公共工事は適切に行われており、工事の品質については問題はないと判断する。

(13) 経営状況		問題なし。
(14) 信用状況	法令違反の有無	無
	賃金不払いの状況	無
	下請代金の支払遅延状況等	無
(15) その他の必要な事項		無